

# 第3章 計画の基本的な考え方

## 1. 基本理念

第7期計画では、「高齢者みんなの笑顔があふれる元気で健康なまち・岩出」を基本理念として取組を進めてきました。これは、第6期計画から、団塊の世代のすべてが後期高齢者となる令和7年（2025年）を見据えて、地域包括ケアシステムを構築していくことをめざしたものです。

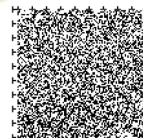
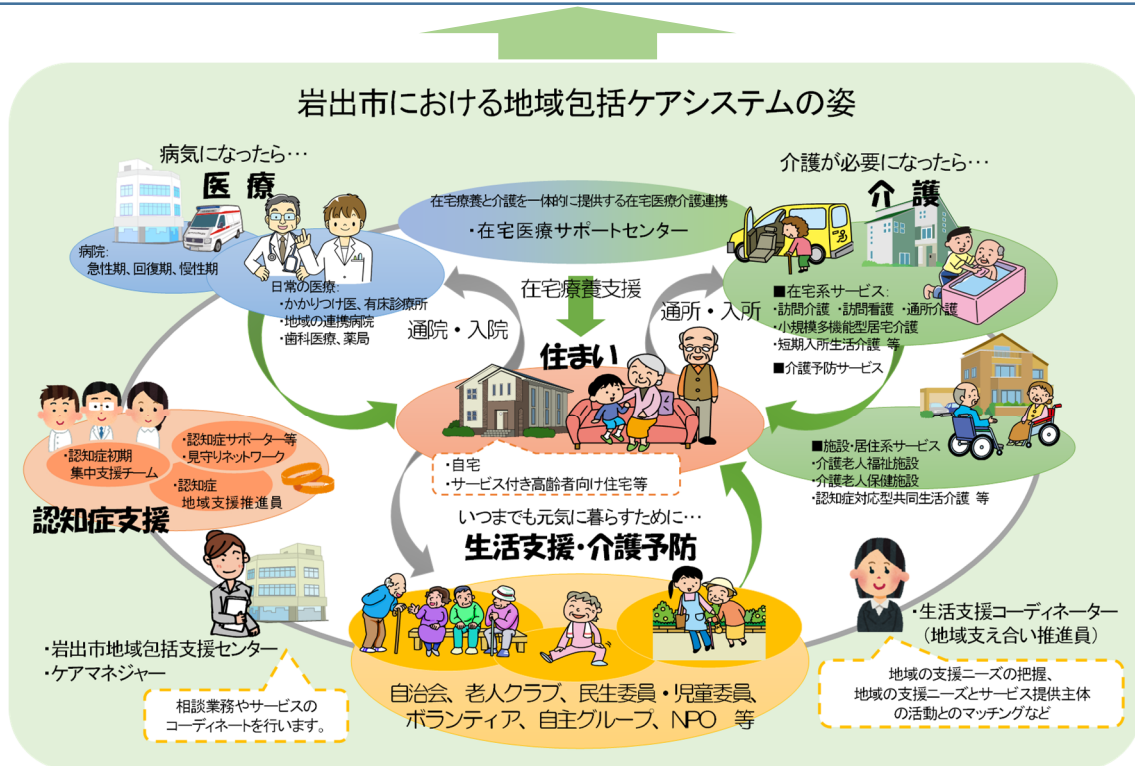
令和2年1月1日における本市の高齢化率（22.9%）は、全国（27.9%）や和歌山県（32.4%）に比べ低く、和歌山県内で最も低い水準にあります。高齢者単身世帯比率や高齢者夫婦のみ世帯比率も全国・和歌山県より低い水準ですが上昇傾向で推移しています。高齢者の増加に伴い、介護へのニーズは今後も高まります。また、介護予防・健康増進の一層の充実、社会参加の推進、自立支援、介護者への支援など様々な課題が生まれています。

このような状況のなか、高齢者が孤立することなく生きがいをもって住み慣れた地域において生活できるよう、介護・予防・医療・生活支援・住まいを一体的に提供する「地域包括ケアシステム」を構築し、高齢者の生活を包括的に支える基盤づくりが重要となっています。

「地域包括ケアシステム」の構築のためには、行政のみならず、介護・医療・生活支援等を担う多様な主体が密接に連携を図りながら地域住民の生活を支えていく必要があります。

第8期計画では、引き続き令和7年を見据えて、岩出市の現状・課題を踏まえた「岩出市における地域包括ケアシステム」を推進していくとともに、めざすべき姿として、これまでの基本理念を継承します。

### 「高齢者みんなの笑顔があふれる元気で健康なまち・岩出」



## 2. 基本目標

「岩出市における地域包括ケアシステム」を推進し、基本理念「高齢者みんなの笑顔があふれる元気で健康なまち・岩出」の実現に向けた施策を展開していくため、第7期計画の基本目標を引き継ぎ、次の7つの基本目標を設定します。

**基本目標1 介護予防・健康づくりの推進と社会参加の促進**

**基本目標2 日常生活を支援する体制・仕組みの整備・強化**

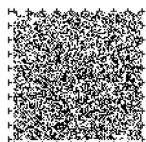
**基本目標3 高齢者の自立と尊厳を支える介護サービスの提供**

**基本目標4 在宅医療と介護の連携強化**

**基本目標5 安心して暮らせる住まいへの支援と住環境づくりの推進**

**基本目標6 認知症施策の充実**

**基本目標7 地域包括ケアシステムの推進に向けた基盤の強化**



### 3. 施策の体系

<b>基本目標 1 介護予防・健康づくりの推進と社会参加の促進</b>
(1)主体的かつ継続的な介護予防の推進
(2)健康づくりの推進
(3)高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進
<b>基本目標 2 日常生活を支援する体制・仕組みの整備・強化</b>
(1)高齢者福祉サービス等の充実
(2)地域における支援体制の充実
<b>基本目標 3 高齢者の自立と尊厳を支える介護サービスの提供</b>
(1)自立支援・重度化防止に向けたケアマネジメントと介護サービスの基盤整備の推進
(2)介護サービスの質の向上と介護人材の確保・育成
(3)介護サービスの利用者支援の充実
(4)介護保険制度の適正・円滑な運営
<b>基本目標 4 在宅医療と介護の連携強化</b>
(1)包括的かつ継続的な在宅医療と介護の一体的な提供体制の構築
<b>基本目標 5 安心して暮らせる住まいへの支援と住環境づくりの推進</b>
(1)多様な住まいへの支援
(2)安全・安心な住環境づくり
<b>基本目標 6 認知症施策の充実</b>
(1)認知症に関する知識・理解の醸成
(2)認知症の早期発見・早期対応に向けた体制の構築・強化
(3)認知症高齢者とその家族を支える体制の充実
<b>基本目標 7 地域包括ケアシステムの推進に向けた基盤の強化</b>
(1)地域包括支援センターの機能強化・拡充
(2)助け合い、支え合える地域づくりの推進
(3)権利擁護の充実と高齢者虐待の防止
(4)災害や感染症対策に係る体制整備

